

内航船舶輸送統計速報 (令和 5 年 12 月分)

1. 概況

総輸送量は、27,383 千トン（前年同月比 1.3%増）、13,385 百万トンキロ（前年同月比 0.4%減）であり、大型鋼船は 18,002 千トン（前年同月比 1.2%減）、9,813 百万トンキロ（前年同月比 1.3%減）、小型鋼船は 8,082 千トン（前年同月比 5.0%増）、3,340 百万トンキロ（前年同月比 1.7%増）であった。

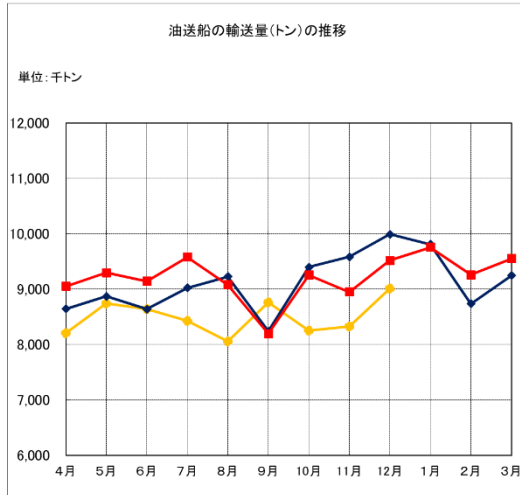
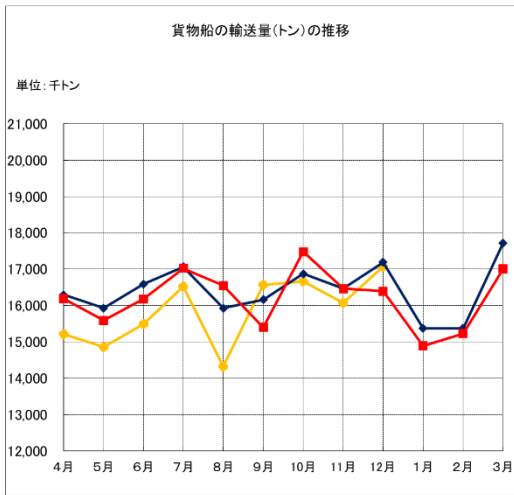
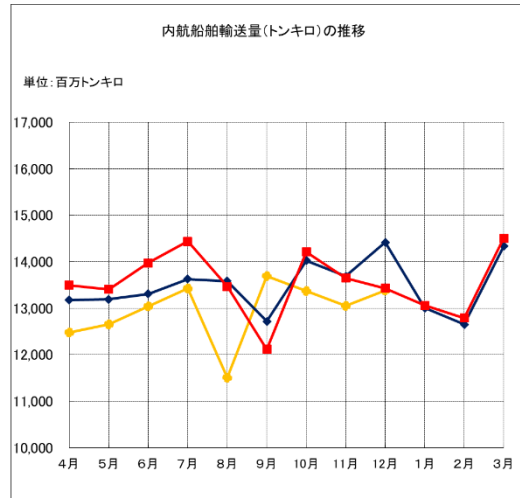
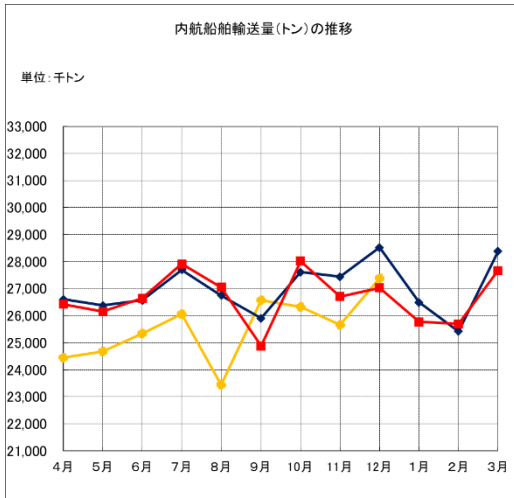
貨物船は 17,070 千トン（前年同月比 4.1%増）、8,773 百万トンキロ（前年同月比 1.5%増）であった。

油送船は 9,014 千トン（前年同月比 5.3%減）、4,380 百万トンキロ（前年同月比 4.4%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,299 千トン（前年同月比 16.0%増）、232 百万トンキロ（前年同月比 12.0%増）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	27,383	101.3	13,384,591	99.6
大型鋼船	18,002	98.8	9,812,505	98.7
小型鋼船	8,082	105.0	3,340,358	101.7
プッシュャーバージ・台船	1,299	116.0	231,729	112.0
貨物船	17,070	104.1	8,772,789	101.5
油送船	9,014	94.7	4,380,073	95.6
プッシュャーバージ・台船	1,299	116.0	231,729	112.0



凡例：◆ 令和3年度（2021年度） ■ 令和4年度（2022年度） ● 令和5年度（2023年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-743）

担当：染谷、木綿